



犬猫生活株式会社

すべての動物とその家族の幸せな生活のために

2027年4月期 第1四半期 決算説明資料

2026年9月14日

証券コード：556A（東証グロース）

売上高・営業利益ともに前期比で増収増益

売上高

12.8億円

前年同期比

+22.6% ↑

営業利益

1.8億円

前年同期比

+45.5% ↑

定期会員数 ※

72,855件

前年同期比

+16.4% ↑

参考：前年同期（2026年4月期 第1四半期）実績

売上高

10.5億円

営業利益

1.2億円（利益率12.1%）

定期会員数 ※

62,616件

※定期会員数とは、自社ECサイトにおいて定期購入サービスを契約している会員数を指します。なお、初回お試しサイズを販売している商品については、お試しサイズの購入後に定期購入サービスを契約している「2回目以降の購入会員数」を集計対象としており、それ以外の商品については、初回から定期購入サービスを契約している会員数を集計対象としております。
掲載数値は、各四半期末時点の件数を表示しております。

第1四半期業績

売上高・営業利益・経常利益は**いずれも前年同期比で増収増益**。本業の収益力は着実に向上

単位：百万円	2026.4期 1Q	2027.4期 1Q	増減率
売上高	1,050	1,287	+22.6%
営業利益	127	185	+45.5%
経常利益	128	184	+44.1%
四半期純利益	139	116	-16.5%

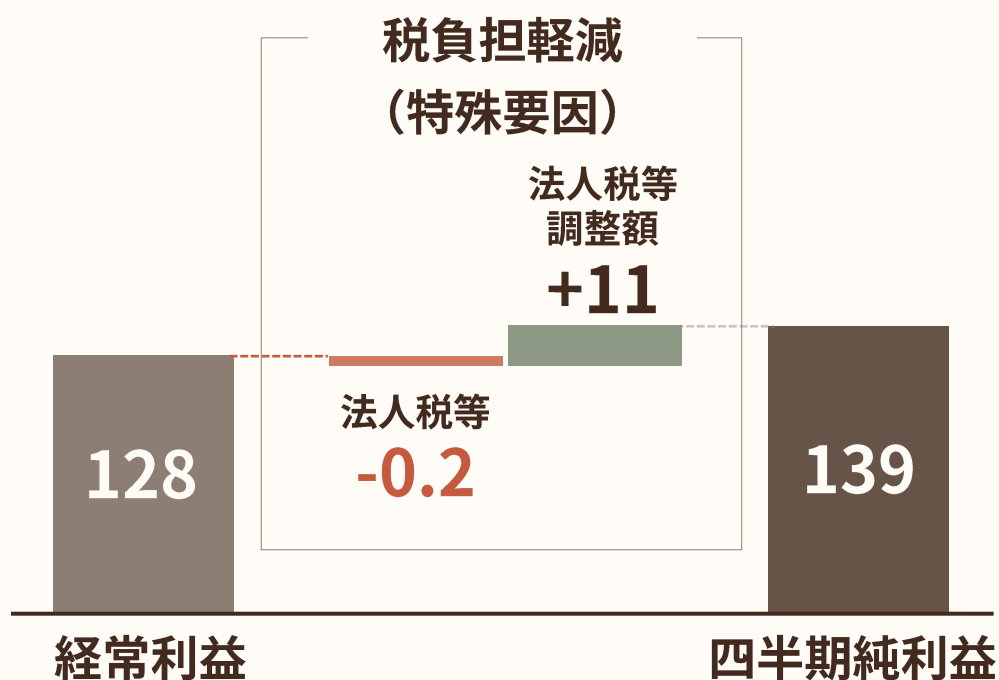
※ 四半期純利益の前年同期比減少の背景については次頁をご参照ください。

四半期純利益の前年同期比減少について

前期は繰越欠損金の消化等により税負担が軽減された一方、当期は適正水準の税負担

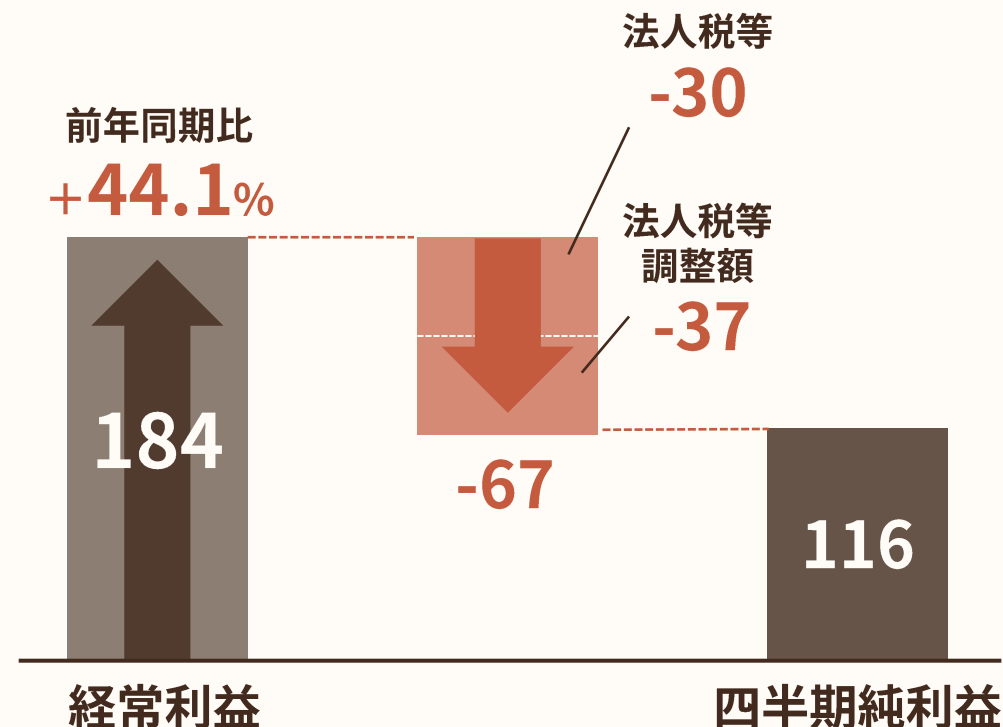
2026.4期 1Q

単位：百万円



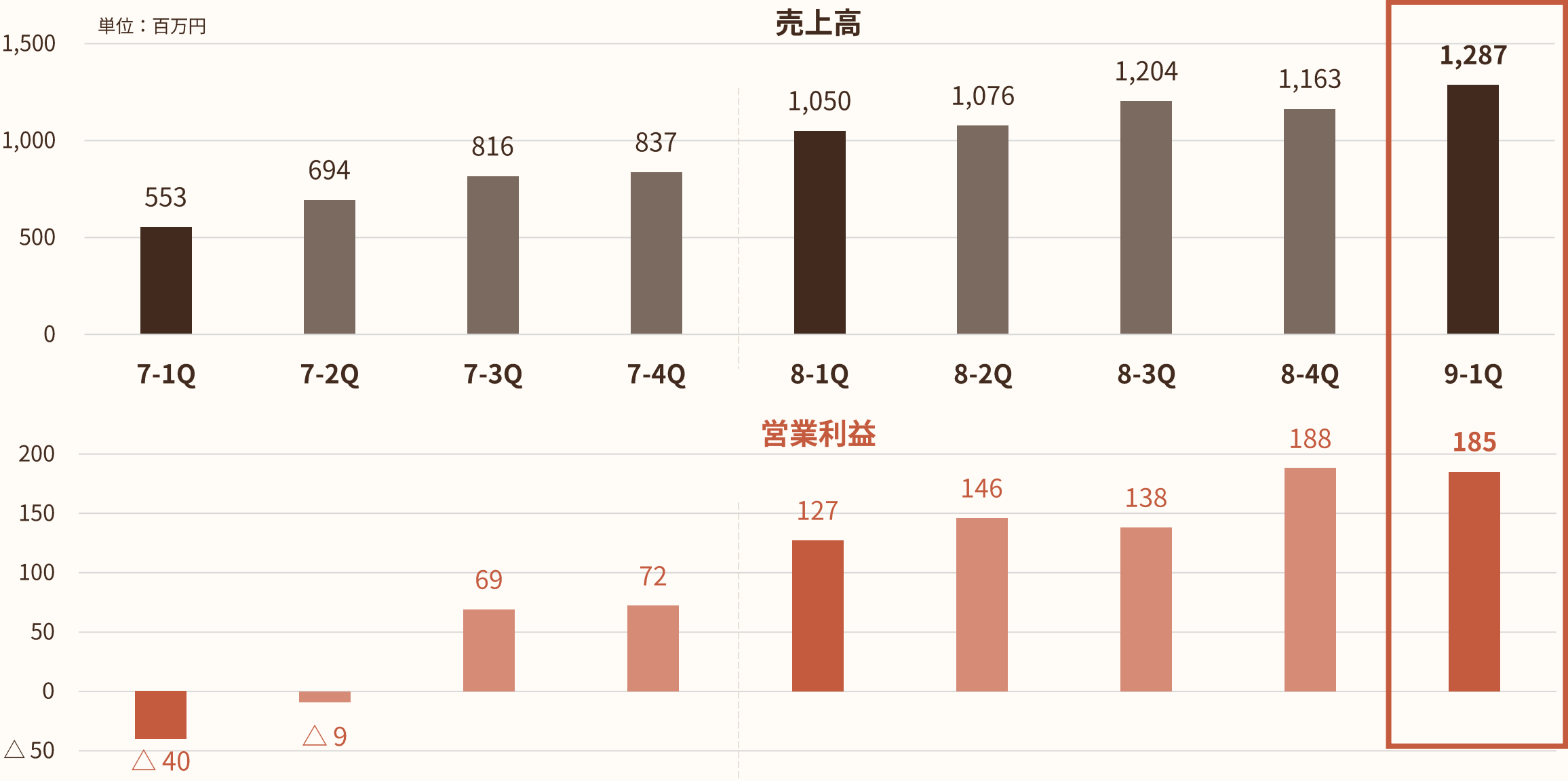
繰越欠損金の消化による税負担の軽減及び法人税等調整額の影響（利益に対してプラス計上）により、利益が押し上げられた。

2027.4期 1Q



安定的な事業収益の計上により、適正水準の税負担

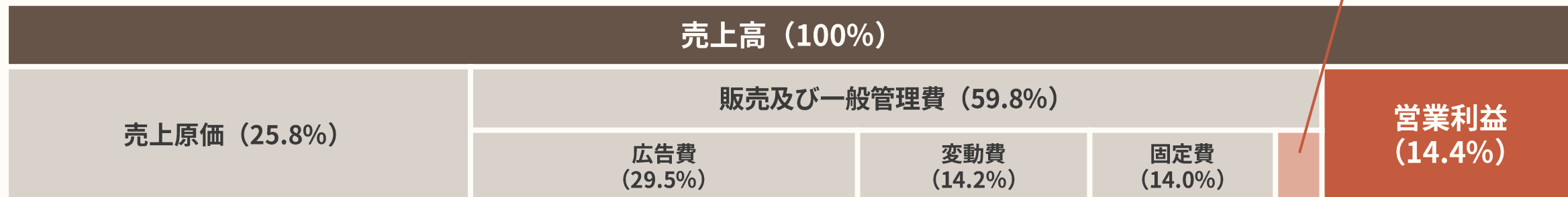
堅調な事業成長により売上高、営業利益ともに伸長



損益構造は大きな変化なく、安定的に推移

	2026.4期 1Q	2026.4期	2027.4期 1Q
売上原価率	26.2%	25.8%	25.8%
広告費率	31.8%	31.5%	29.5%
変動費率	14.5%	14.5%	14.2%
固定費率	15.3%	14.9%	16.1%
うち寄付金比率	1.8%	0.5%	2.1%
営業利益率	12.1%	13.4%	14.4%

当期寄付額は27百万円（売上高の2.1%相当）

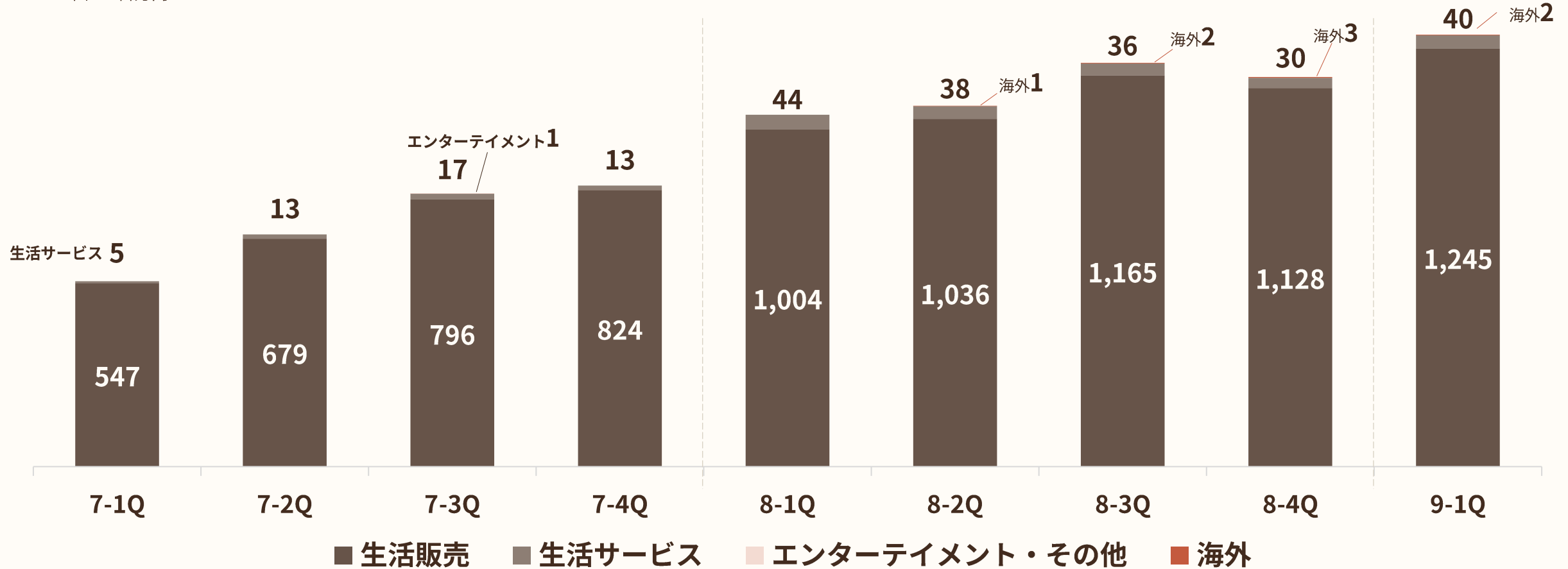


売上・利益共に、通期計画に対して堅調に推移

単位：百万円	2027.4期 通期計画	2027.4期1Q 実績	通期計画比進捗率
売上高	5,684	1,287	22.6%
営業利益	716	185	25.8%
経常利益	720	184	25.6%
当期純利益	468	116	24.8%

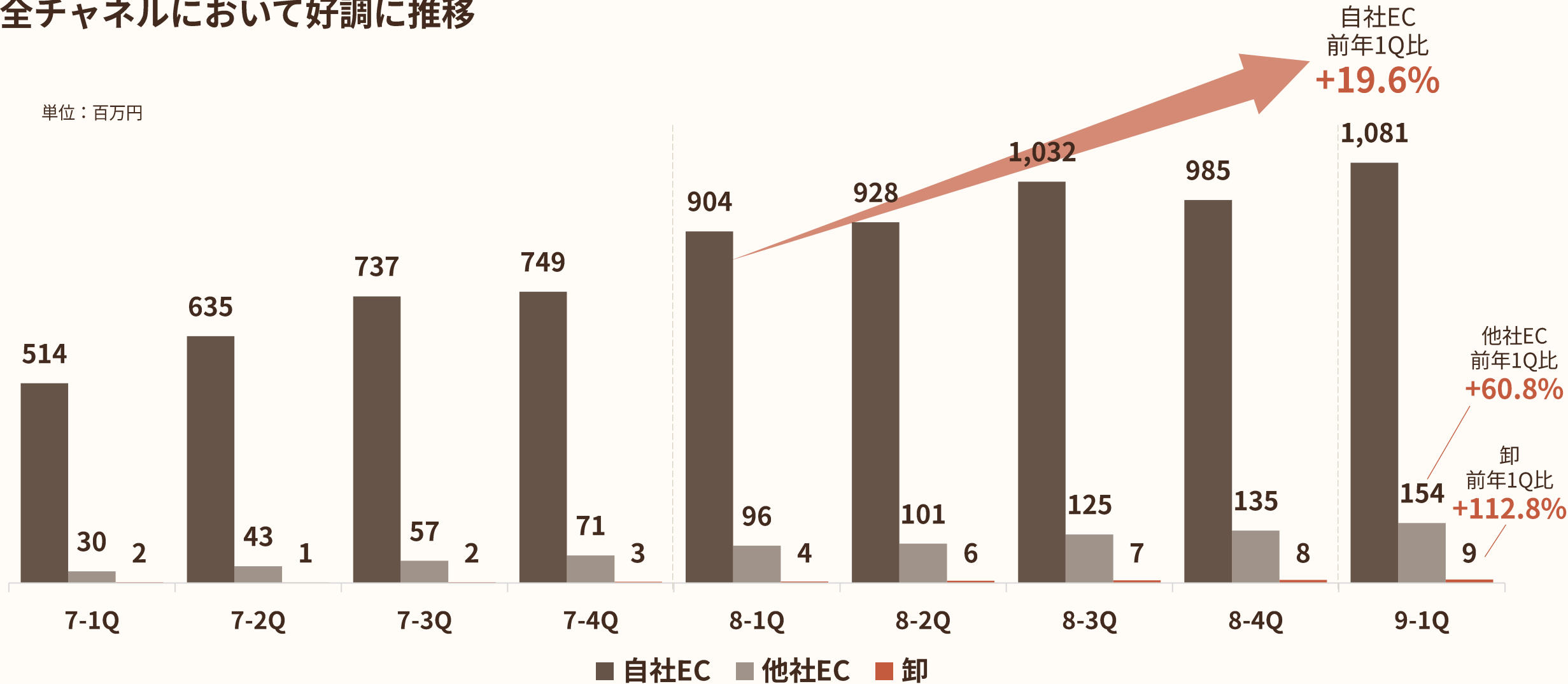
引き続き生活販売が牽引し、好調に推移

単位：百万円

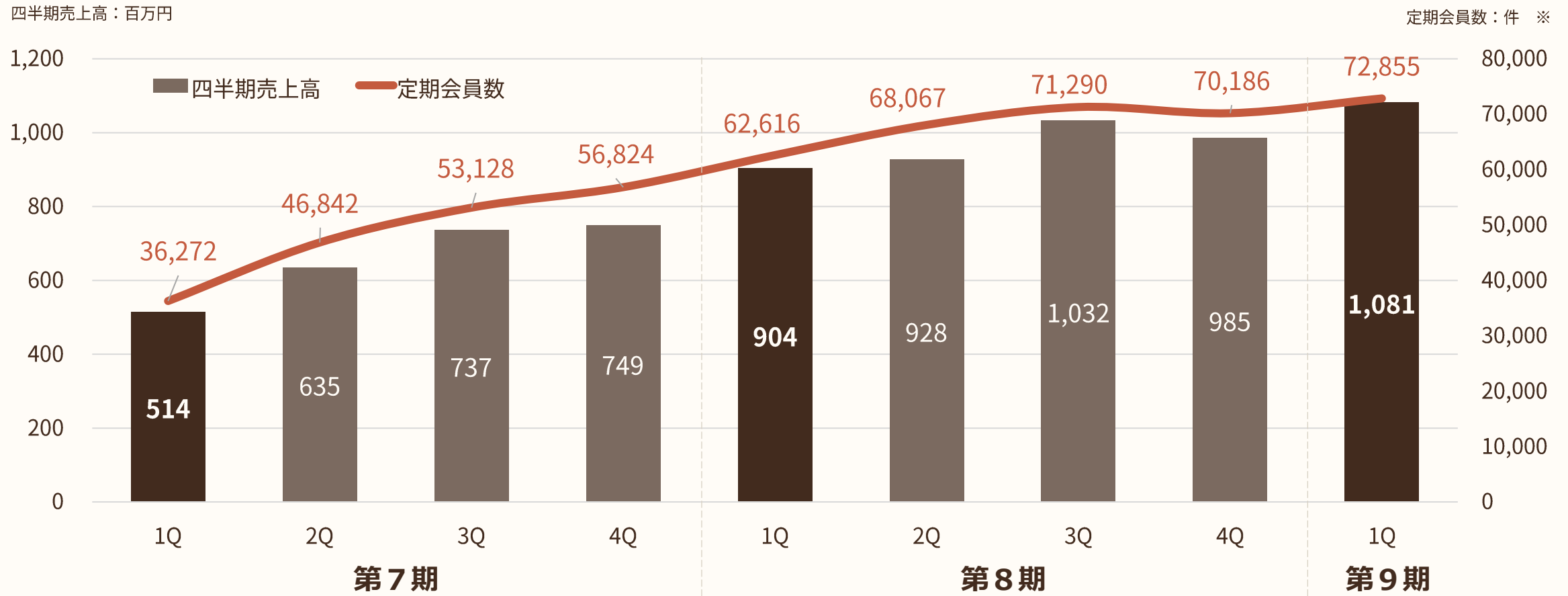


全チャネルにおいて好調に推移

単位：百万円



定期会員の積上げにより四半期ベースでも好調に推移

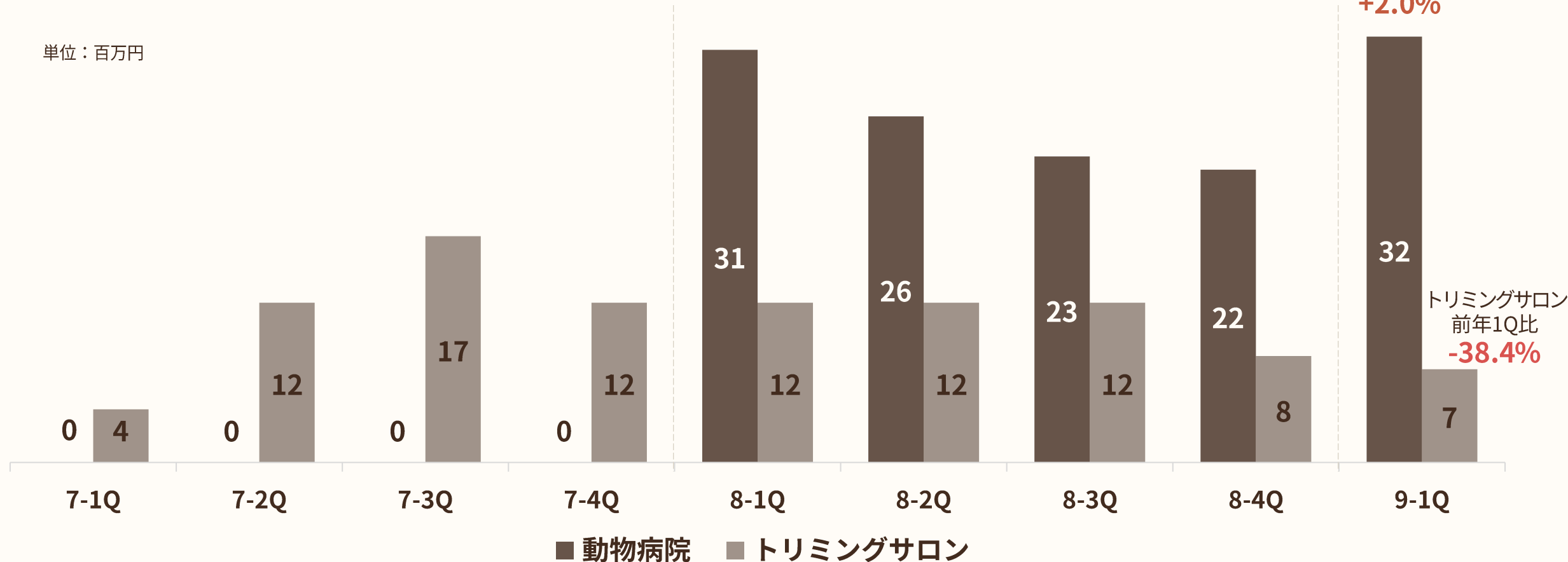


トリミングサロンは不採算店舗を1店舗閉鎖により、売上はマイナス

動物病院は安定的に進捗

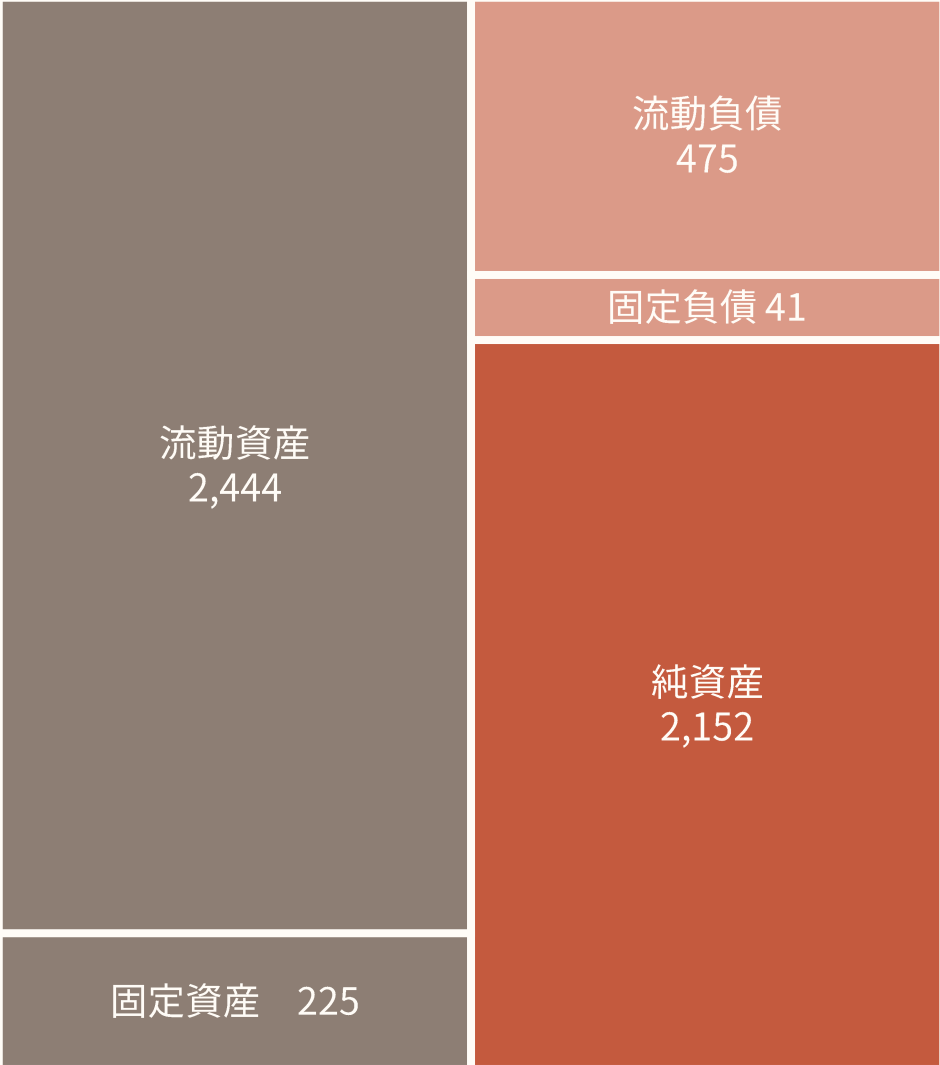
※動物病院事業は売上の季節性変動があり、1Qが最も高く4Qに向かって低くなる傾向

単位：百万円



自己資本比率は80.6%と安定した財務基盤を形成

単位：百万円	2026.4期	2027.4期 1 Q	前期末比
流動資産	2,118	2,444	15.4%
うち現預金	1,527	1,721	12.7%
固定資産	266	225	-15.1%
資産合計	2,385	2,670	12.0%
流動負債	559	475	-14.9%
固定負債	48	41	-13.7%
負債合計	607	517	-14.8%
純資産合計	1,777	2,152	21.1%
負債・純資産合計	2,385	2,670	12.0%
有利子負債比率	3.2%	2.6%	-0.6
自己資本比率	74.5%	80.6%	6.1



成長の
土台

動物福祉活動の実践を通じた「ブランド価値の向上」「企業信頼度」

日本一の社会貢献企業を目指し犬猫の殺処分ゼロを達成させ、本当にわんちゃん、猫ちゃんのことを第一に考える企業として、顧客から誠実さによる信頼を獲得。

1 店頭卸販売の拡大

国内4.5万店舗の巨大市場に対し、専門店から全国1.5万店舗への配下拡大を目標とする。店頭専用商品やお試しサイズをフックに認知を高め、リアル店舗での「新規獲得」と、自社ECでの「定期購入」が互いに支え合う好循環（チャネル間の相互補完効果）を生み出し、シェアを拡大する。

2 動物病院M & Aの推進

地方優良病院のM&Aを積極推進。新たな事業の柱の一つとして日本一の規模となる動物病院グループを目指す。
また、日本一の動物病院グループを運営する企業によるペットフードブランドという唯一無二のブランド力を得ることで、D2C事業への強力なシナジー効果を創出。

3 新商品開発

国産・無添加、専門家監修への信頼を土台に、顧客の声を反映した商品開発を継続。既存の主力商品に次ぐ「新たな柱」を育成する。フードからサプリ、おやつまで高品質なラインナップを拡充し、既存顧客に対するクロスセルを強力に推進し、健康長寿に寄り添う持続的な顧客単価（LTV）の向上を実現。

事業に関するトピックス

2026年 6月 中期経営計画の発表

7月 (株)再春館製薬所との「エイジングケアピューレ」 販売店取引基本契約を締結、
販路拡大に向けて連携強化

トリミングサロン「HANARE 渋谷店」新規出店

益田ペットクリニックの体制強化（獣医師の採用、診療体制の強化）

新商品「デンタルふりかけプレミアム」販売開始



販路拡大

大手パートナーとの販売連携を強化（エイジングケアピューレ※1）

ドモホルンリンクルで知られる(株)再春館製薬所との販売パートナーシップを強化

2023年12月の基本合意書に基づき犬猫用「エイジングケアピューレ」を共同開発し、当社主導で販売
これまでの自社販売での好調な実績を踏まえ、今秋より再春館製薬所による直接販売（小売展開）を開始※2

大手通販チャネルによる「新たな顧客層の開拓」

大手化粧品通販会社である再春館製薬所からの販売により、新たな顧客層への認知拡大が期待できる

ブランド価値の向上

化粧品業界で高い認知度を持つ再春館製薬所との提携により、当社商品・ブランドへの信頼性向上が期待できる



※1 年齢によるケアのこと。

※2 本販売連携による業績に与える影響は軽微であります。

店頭卸販売の拡大 取扱店舗数と既存店舗の販売拡大がともに進展

店頭専用商品・お試しサイズを起点とした新規店舗への配荷に加え、既存導入店舗における販売数量及び取扱SKU数が増加

店舗数と店舗当たり売上の両面から、継続的に成長する販売基盤を構築中

2026年4月期末時点

160店舗



2027年4月期1Q末時点

197店舗

生活サービス事業の拡大 トリミングサロン「HANARE 渋谷店」が7月に新規出店

2024年に事業承継した「Inu to Town」の運営知見・ノウハウを活かした、犬猫生活プロデュースによる初のオリジナルブランドのトリミングサロン

ウェルネスケアの導入

トリミングだけでなく、ウェルネスパートナーとして皮膚・被毛の状態を獣医師監修のヒアリングシートにより丁寧に確認、最適なケアを提供

イベント・コミュニティの展開

獣医師、ペット栄養管理士等を招いた専門イベントを開催し、正しい健康知識の提供と相談の場を創出し、ファンコミュニティを構築、ライフスタイルに寄り添うサービスを展開

新たな顧客接点の創出

店頭での商品体験と購入機会の提供により、新規獲得・シェア拡大

トリマーの労働環境・キャリア環境の改善

「わんちゃんの幸せは、トリマーの幸せから」という信念のもとトリマーが誇りをもって働き続けられる場をつくり、適切な評価制度、待遇の整備、持続可能なサロン環境への投資を行う



HANARE

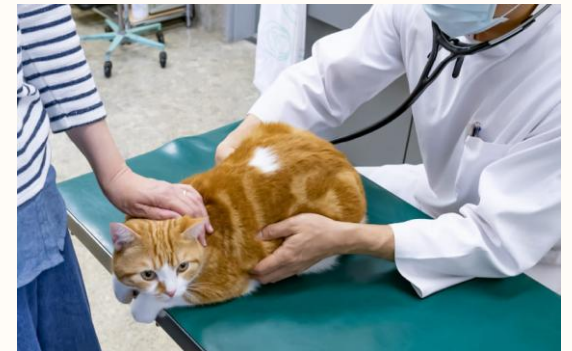


動物病院M&Aの推進 全国50病院体制の構築に向けて着実に進捗

- ・ 益田ペットクリニック：獣医師を1名新規採用し診療体制が強化
- ・ 新規M&A：新たに1社との契約締結を予定（9月）※
- ・ M&A進捗：地方の複数の動物病院と事業承継交渉を推進中

※ 9月M&A締結予定の会社概要

名称	守谷フォレスト動物病院（株式会社どうぶつのもり）
所在地	茨城県守谷市
事業内容	動物の診療
資本金	500千円
設立	2014年2月（法人設立2021年10月）
診療体制・ 売上規模	獣医師1名、診療室2室 年間売上87,543千円（2025年9月期）



新商品開発 犬猫用サプリメント「デンタルふりかけプレミアム」を7月より販売開始

ペットのヘルスケア需要の拡大を背景に、当社主力サプリメント商品の上位モデル（プレミアム版）を新たに販売

市場とトレンドへの即応

犬猫のお口のトラブルに対する予防意識が高まる中、手軽に利用できる商品としてサプリメント需要の拡大に対応

当社主力商品「デンタルふりかけ」のプレミアム版

当社で最も多く支持されている「デンタルふりかけ」の配合成分を7種から9種に強化。犬猫の口腔環境の維持をより多角的にサポートする上位モデルとして展開

新たな顧客接点の創出、アップセル・クロスセルの強化

今後もペット市場の動向、顧客ニーズに対応した新商品開発を予定。サービスラインナップを拡充し、新たな顧客接点の創出と、アップセル・クロスセル推進により顧客単価、LTVの向上をはかる



動物福祉活動への主な支援・寄付活動

- 2026年

6月

多頭飼育崩壊レスキュー活動への寄付キャンペーンの実施

動物福祉活動における「多頭飼育崩壊」の課題認知向上を目的に、当社SNSでのフォロー＆リポスト1件につき120円を活動資金として寄付する参加型キャンペーンを実施
- 7月

犬猫生活福祉財団へ2,500万円の寄付を実施

当社の経営理念に基づき、動物福祉活動の一環として、前期経常利益を原資とした寄付を実行

1 Q寄付実績 27,036,448円
(内訳)

犬猫生活福祉財団	前期経常利益20%寄付	25,000,000円
	イベント収益・フード寄付等	649,958円
その他団体	イベント収益・フード寄付等	1,386,490円



長期的には、フードや医療を含む4つのコア領域へ事業を拡大し、日本を代表する「ペットライフ・プラットフォーム」を構築することを目指す

データ連携によるLTV最大化

全事業を横断する強固なデータ連携基盤を構築。あらゆる接点から得られるデータを統合し、動物たちの「出会いからお見送りまで」に寄り添うことで、各ライフステージや健康状態に最適化した体験を提供。

圧倒的な認知と信頼

日常のあらゆるシーンでブランド接触機会を創出。「ペットライフで困りごとがあれば、まず第一に犬猫生活へ」と真っ先に選ばれる、社会に欠かせないプラットフォームとなることを目指す。

ペットライフに関わる4つの分野

生活販売

フード
雑貨/用品

生活サービス

医療
トリミング
預かり
トレーニング
介護

エンターテインメント

イベント
ドッグラン
旅行

その他インフラ

出会い
住まい
保険
葬儀
メディア

株主優待制度の導入

導入の目的

日頃のご支援への感謝を含め、株主還元を充実
商品への理解を深めていただきながら、中長期保有と投資魅力の向上を目指す

対象となる株主様

毎年4月末日及び10月末日時点の当社株主名簿に記載または記録された、
当社株式100株（1単位）以上保有されている株主様（初回基準日：2026年10月31日）

株主優待の内容

以下の内容を年2回、4月末日と10月末日を基準日として贈呈

保有株式数		優待内容
100株（1単位）以上		当社の公式オンラインサイトで利用できる1,500円分の優待券1枚
300株（3単位）以上		当社の公式オンラインサイトで利用できる3,000円分の優待券2枚

※1.当社の公式オンラインサイト以外ではご利用いただけません。

※2.ご利用期間は贈呈後6か月間です。

贈呈時期

毎年4月末日及び10月末日の基準日から3か月以内を予定

※そのほか詳細は確定次第お知らせいたします。

APPENDIX



会社名	犬猫生活株式会社
代表者	代表取締役社長 佐藤 淳
設立年月	2018年 5 月
資本金	13億7,534万円 (2026年 7 月末時点、資本準備金を含む)
本社所在地	東京都新宿区市谷船河原町9-1 NBCアネックス市谷ビル 6 F
従業員数	58名 (2026年 7 月末時点、臨時雇用者除く)
事業内容	ペットフード等ペット関連商品の企画・販売、 トリミングサロン、動物病院・往診クリニック





**代表取締役社長
佐藤 淳**

1985年 7月 埼玉県生まれ
2013年 8月 オイシックス・ラ・大地(株)入社
2018年 5月 当社設立 代表取締役社長 就任
2021年 9月 (一財)犬猫生活福祉財団 代表理事 就任



**取締役
近藤 誠人**

2017年 4月 (株)VOYAGE GROUP入社
2020年 3月 当社入社
2020年 6月 当社 取締役兼マーケティング部長 就任



**取締役
岩見 真人**

2013年10月 (株)コレックホールディングス入社
管理部長 就任
2021年 3月 同社 執行役員兼管理部長 就任
2022年 1月 当社入社 管理部長 就任
2022年 7月 当社 取締役兼管理部長 就任



**社外取締役
濱道 佐和子**

2014年 4月 ボストン・コンサルティング
・グループ(同)入社
2017年 7月 Google Japan
(グーグル(同))入社
2020年 4月 (株)スタートトゥデイ 入社
2021年 9月 当社 取締役 就任



**社外取締役
西井 敏恭**

2014年 7月 オイシックス・ラ・大地(株)入社
執行役員 CMT就任
2016年 2月 (株)シンクロ 代表取締役 就任
2022年 7月 (株)NTTドコモ
シニアマーケティングディレクター就任
2025年 4月 当社 取締役 就任



**常勤監査役
内田 潤**

1972年 4月 双日(株)入社
2001年 6月 (株)エヌジーシー
代表取締役社長 就任
2016年 9月 (株)キタゾエアンドカンパニー
監査役 就任
2023年 2月 当社 監査役 就任



**社外監査役
長谷川 雄史**

2009年 3月 有限責任監査法人トーマツ入所
2018年11月 ゼロス有限責任監査法人
パートナー 就任
2024年 4月 当社 監査役 就任
2025年 8月 (株)テンダ社外取締役(監査等委員) 就任



**社外監査役
宇田川 敦史**

2014年 4月 SMBC日興証券(株)入社
2019年 2月 桜大橋法律事務所設立
代表 就任
2024年10月 当社 監査役 就任

スキルマトリックス

取締役・監査役	企業経営・経営戦略	D2C・EC・マーケティング	財務・会計	法務・リスク管理・コンプライアンス	M&A	ペット・獣医療・動物福祉	グローバル
佐藤 淳	○	○				○	
近藤 誠人	○	○				○	
岩見 真人	○		○	○			
濱道 佐和子	○				○		○
西井 敏恭	○	○			○	○	○
内田 潤	○				○		○
長谷川 雄史	○		○		○		
宇田川 敦史	○			○	○		



SAVE ALL
CATS & DOGS

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。